

飼料用粳米と脱脂米ヌカの給与によるやまがた地鶏の飼料費低減

山形県農業総合研究センター畜産試験場

研究のねらい

県産飼料資源の有効活用と、やまがた地鶏の生産コスト削減を図るため、飼料用粳米と脱脂米ヌカを配合した飼料を給与し、発育や産肉性に及ぼす影響と飼料費低減効果について検討した。

研究の成果

- ① 飼料用粳米と脱脂米ヌカの混合飼料（原物重量比 7:3）を、市販飼料に対し肥育全期間 35%、または肥育前期 25%・後期 50%配合しても、発育及び産肉成績は市販飼料とほぼ同等である（図1、表1）。
- ② 肥育前期 25%・後期 50%配合により、正肉 1kg 当りの飼料費は市販飼料に比べ、約 25%削減される（表1）。

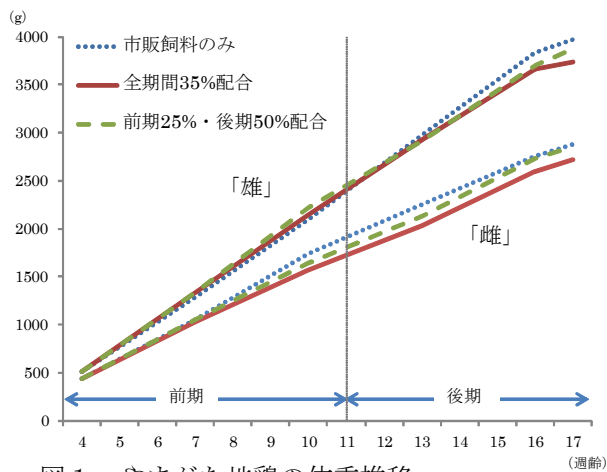


図1 やまがた地鶏の体重推移



写真1 試験の実施状況

表1 発育・産肉成績及び飼料費

性別	区分	解体時 生体重(g)	正肉重量 (g)	飼料費	
				正肉1kg 当り(円)	削減率 (%)
雄	市販飼料のみ	3,964	1,375	751	—
	全期間35%配合	3,732	1,274	630	16.0
	前期25%・後期50%配合	3,869	1,303	576	23.3
雌	市販飼料のみ	2,880	1,009	918	—
	全期間35%配合	2,725	934	743	19.1
	前期25%・後期50%配合	2,856	975	672	26.8

注) 1. 飼料費の削減率は、市販飼料のみ給与に対する削減割合
2. 飼料費は、市販飼料70円/kg、粳米10円/kg、脱脂米ヌカ30円/kgとして計算



写真2 飼料用粳米と脱脂米ヌカを配合した飼料(35%)